

授業科目名 (英文名)	基礎ゼミナール (内田) (Introduction to specific field)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	内田 勇人	所属	環境人間学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	基礎ゼミナールでは、大学での学習と研究についての基礎的理解を養成し、大学における勉学で求められるスキル(情報整理力、論理的思考力、知的探求力、親和力、協働力)を、さまざまな専門分野の事例を通して、習得する。		
講義内容・授業計画	<p>大学における勉学の基礎的技能を習得する。</p> <p>第1回目 全体レクチャー1：ガイダンス、大学で何を学ぶのか、大学における学習と研究の違い(基礎ゼミ部会長)</p> <p>第2回目 個別ゼミナール1：自己紹介、興味・関心や将来像を考える(各担当教員)</p> <p>第3回目 全体レクチャー2：講義の受け方、ノートのとり方(教務委員長)</p> <p>第4回目 個別ゼミナール2：授業におけるノートテイク実践演習(各担当教員)</p> <p>第5回目 全体レクチャー3：学習上の倫理、研究上の倫理(教務委員長・研究倫理委員会委員長)</p> <p>第6回目 個別ゼミナール3：学習・研究上の倫理を考える</p> <p>第7回目 全体レクチャー4：学術情報の利活用(学術情報館長)</p> <p>第8回目 個別ゼミナール4：学術論文を読む力のスキルアップ演習(各担当教員)</p> <p>第9回目 全体レクチャー5：レポートおよびプレゼンの基本(基礎ゼミ部会長)</p> <p>第10回目 個別ゼミナール5：報告書・プレゼンテーションファイルのスキルアップ演習(各担当教員)</p> <p>第11回目 個別ゼミナール6：読む・調べる 演習(各担当教員)</p> <p>第12回目 個別ゼミナール7：書く・話す 演習(各担当教員)</p> <p>第13回目 個別ゼミナール8：レポート/プレゼンを実践する(各担当教員)</p> <p>第14回目 個別ゼミナール・まとめ(興味・関心事のプレゼン)(各担当教員)</p> <p>第15回目 全体レクチャー・まとめ(基礎ゼミナールの振り返りと夏季休業期間中の取り組み)(教務委員長・基礎ゼミ部会長)</p>		
テキスト	講義中に担当教員が指示する。		
参考文献	講義中に担当教員が指示する。		
成績評価の基準・方法	<p>講義目的に記した内容を理解し、講義目的の知識を習得できた者に単位を授与する。</p> <p>講義目的・到達目標に記載するスキル(情報整理力、論理的思考力、知的探求力、親和力、協働力)の到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法</p> <p>レポート・発表・グループワーク等の他、受講態度(積極的な質問等)を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・講義中に個人あるいはグループで様々な演習を行う。 ・新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とする場合があり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。 		
実践的教育	該当しない		
備考	<p>担当教員はそれぞれの専門領域を対象とする研究を行っている。この講義は、担当教員の専門を基礎に、大学で求められる様々な研究の基本的な方法論を解説するものである。詳細は教員研究者データベースHP(http://kyoin.u-hyogo.ac.jp/)を参照のこと。本学の配布資料を参照して下さい。</p>		